



第4回宇宙からの地球観測講演会 「宇宙からの自然災害の監視と防災」のお知らせ

人工衛星に搭載された最先端の観測機器は、地球表面の様々な映像をもたらし、これらの映像を通して地球環境破壊について知ることができます。これらの映像の中には、地震、火山噴火、山火事、台風、あるいは洪水などという自然災害の映像も含まれます。この度、自然災害の監視と防災に焦点を絞り、宇宙からの地球観測講演会を企画しました。興味をお持ちの方は、どなたでも自由にぜひご参加ください。

題 目：第4回宇宙からの地球観測講演会
「宇宙からの自然災害の監視と防災」

日 時：2006年11月8日（水）
午後1時より午後5時30分まで

会 場：大阪府立大学学術交流会館多目的ホール
(大阪府堺市中区学園町1-1)
地下鉄御堂筋線 なかもず駅下車徒歩15分

趣 旨：我が国が世界に誇る最先端の宇宙技術が、特に自然災害監視や防災にどの様に役立ち、国民生活の安全・安心を計る為に有効に利用さ

れているのか、国立の研究機関等でリモートセンシング技術を用いた災害監視に関する研究に従事されている専門家の方々をお呼びし、講演をいただく。

主 催：(独) 情報通信研究機構 (NICT),
大阪府立大学大学院工学研究科

共 催：大阪府立大学産官学共同研究会

後 援：(財) 資源・環境観測解析センター (ERS-DAC), (独) 宇宙航空研究開発機構地球観測研究センター (JAXA/EORC)

その他：会費無料

問い合わせ先：岡本謙一, 大阪府立大学大学院工学研究科航空宇宙工学分野

Tel/Fax : 072-254-9241

E-mail : okamoto@aero.osakafu-u.ac.jp

ホームページ：

<http://www.aero.osakafu-u.ac.jp/as/okamoto/index.html>